

2021.2.24

## 2021年度における本学の教育活動について

—新型コロナウイルス禍を乗り越え、教育の質の確保に一層努めます—

学 長

学生の皆様、入学ご予約の皆様、ご家族の皆様

### 《現在の取組み状況》

埼玉県立大学では新型コロナウイルス感染防止のための緊急事態宣言を踏まえながら遠隔授業を原則にして、対面授業を必要とする科目については完全な感染防止対策のもと入構制限をかけながら実施しております。

授業内での感染については、他大学も含めて可能性は極めて低いところであり、感染防止対策を講じた上で進めていけるよう最大限の努力をしています。

このような対応を迫られる中、遠隔授業においても、学生どうしのディスカッションの実施による教育の質の確保や、学内での演習・実習においても動画教材の活用による新しい教育技法の開発・実施など、全力をあげて従来にも増した教育効果の向上を図ってきました。

### 《2021年度における対応方針》

こうした現状とこれまでの経験の蓄積を踏まえ、本年4月から始まる2021年度では感染対策とリスク管理を前提にした「モディファイ型」の対面授業を基本に組み立てながら、遠隔授業についても積極的に活用していくことにいたしました。

モディファイ（改良・改善）型の授業とは、講義室等において対面ならではの教育効果を追求しながら、必要に応じて遠隔授業等を組み合わせるといった、感染対策とリスク管理を徹底して行う新しい授業方法を意味します。

対面授業はそれぞれの授業科目における「教育の質の確保」の観点からだけでなく、学習活動における学生間のコミュニケーション、大学で学ぶことへの動機づけ、学習コミュニティの形成などの「学習活動の質の確保」の観点からも重視しています。

「モディファイ型」の対面授業の実施にあたっては、入構学生数の管理、実施教室の確保等の観点から全体的な調整を行った上で、安全に展開させていきます。同時に「学習活動の質の確保」から、例えば、学科・専攻を越えて履修する科目等については積極的に対面による授業を実施していきます。

学生の皆様、入学ご予約の皆様、ご家族の皆様におかれましても、新型コロナウイルス感染拡大に向き合う本学教職員の強い意思をご理解の上、引き続き教育活動へのご理解とお力添えをいただければ幸いに存じます。